

公園の風景

～ ハチ、蜜、春まつり ～

季節が春になり、気温が上がってミツバチが活動をはじめました。ミツバチは気温が 18 ～ 25 になると訪花をはじめるといいます。脚に花粉をつけて巣箱に戻ってきたところをばっちり写真に収めました。巣で待つ幼虫のための花粉ですが、せっせと集めておいしいハチミツをつくってくれたら、春まつりで来園者の方にハチミツしぼりをして試食していただけます。

日ごと巣箱の周りのミツバチの数が増え、おいしいハチミツができていると思うとにんまりしてしまう罪な人間です。



巣箱に戻るミバチたち

～ たぬきのAさん大慌て ～



対岸にたどりついたタヌキ

春浅き3月のある朝、ヨシ原の中でウツラウツラとしていたたぬきのAさんは異常な熱気にあわてて覚醒しました。周りを見回すと、近くのヨシ原に炎と煙がたち、焦げ臭いにおいがあたり一面をおおっていました。たぬきのAさんは「ワァ～大変！今日は公園のヨシ焼きの日だった。このままでは焼け死んじゃうよ！」とばかりに走り始めました。ヨシ原から抜け出ようとした先には人間がいっぱいこちらを見えています。

「どうしよう...」

一時はシッポに火がつく程炎に迫られました。

たが、思いきってクリークに飛び込んで対岸に駆け上がりホッとしたAさんでした。